

7～9月のできごと

福島の宿泊施設と協力 「あつまっぺ！なすかしの森」

本年度、同じ日光国立公園内の福島県甲子エリアに在る、研修・宿泊施設である『国立那須甲子青少年自然の家』とコラボプログラムを行いました！

宿泊できる自然の家と、ガイドが常駐する那須平成の森、お互いの強みを活かして協力することで、新たな価値を持つプログラムを産み出す取り組みです。

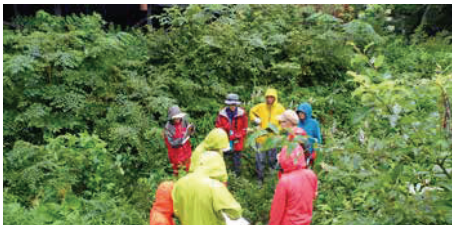
参加したのは普段は別々の学校で過ごす小学生の子ども達。宿泊の中で仲良くなった彼らは、那須甲子の森に生きたキツツキ・クマの痕跡など、実際に触れて・見て・感じる話に目を輝かせて耳を傾けてくれました。



湿地づくりの成果はいかに 「湿地調査プログラム」

失われつつある湿地を敷地内に復活、維持するため、2025年11月にたくさんの方の力を借りて湿地環境を作り出す整備プログラムを行いました。

今回はその湿地に、整備前後で、どれだけ変化があったのかを調べるため、調査プログラムを実施しました。専門家に協力頂き、湿地を好む植物種の被覆率を調べたところ、実施前の想定を大きく上回る結果が出たほか、近年は見られなかった湿地性の植物種も確認することが出来ました。今後の湿地の動向にも要注目です。



■お問い合わせはこちら

那須平成の森フィールドセンター

9:00～16:30（5・7・8月のみ 9:00～17:00）

水曜休園（GW・お盆・紅葉時期（10月末～11月上旬）・年末年始は無休。臨時休園日あり）

〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙3254

TEL: 0287-74-6808 FAX: 0287-74-6809

HP: <https://nasuheisei-f.jp>

「森の博士養成講座 ～石オタクと読み解く、那須平成の森～」

那須平成の森の自然を地質の視点からも楽しむプログラムができれば…という思いを抱いて数年。ついに実現することができました！石オタクの長谷川さん（八千代エンジニアリング株式会社）のお力を借りて、自然の土台である地形や地質、水環境に注目したプログラム！

全3回のうちの第1回を7月19日に実施し、植物観察だけでなく水質や水の温度も調べ、植生と地形や地質のつながり、水環境の変化の謎を楽しみました。次回は11月22日。第1回の内容も踏まえて、今度は自然と人の繋がりにアプローチしていきます。まだ若干名空きあります！



今後のイベント情報

音楽集団「ホツマ」演奏会
9/21（月・祝）



「音楽集団ホツマ」さんによるお子さんや大人も、みんなで楽しめる音楽会です。

ナカマルシェ
10/24（土）or 25（日）



てづくり・地場のもの・からだにやさしいをコンセプトにしたマルシェです。お野菜や木工品なども並びます。

『ツツジの花咲く、明るい森づくりワークショップ』11/8（日）
『自然の力を利用！森の道直しワークショップ』11/21（土）
『ツツジの花芽調査プログラム』11/28（土）、29（日）



秋の森は、冬を迎える準備をしている生き物たちでいっぱい。お休みモードに入っていく晩秋の時期に、森づくりプログラムを予定しています！一緒に那須平成の森の自然を守ってくださる方、森の中で身体を動かしたい方、大募集！



facebook



Instagram



X

日光国立公園

那須平成の森通信

第63号
2026年10月

のんびり秋色散歩